|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| １  目標・内容  の取扱い | 家庭科の目標を達成するために、適切な内容が取りあげられているか。  ○　日常生活に必要な基礎的な知識・技能について  ○　日常生活の中から問題を見いだして課題を解決する力について  ○　家族の一員として生活をよりよくしようとする態度について |
| ２  人 権 の  取 扱 い | 人権尊重の観点から、文章、写真、挿絵、図、資料などが適切に取り扱われているか。  ○　人権への配慮について  ○　ユニバーサルデザインに関する配慮について  児童の安全について適切に取り扱われているか。  ○　安全の確保や事故防止について |
| ３  内容の程度 | 児童の発達段階を考慮した内容になっているか。  ○　文章の記述や分量について  ○　写真、挿絵、図、表などの資料について |
| ４  組織・配列 | 各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されているか。  ○　単元配列について  ○　ページの構成（本文・写真・挿絵・図・表などの配置）について |
| ５  創意工夫 | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫されているか。  ○　実践的・体験的な活動について  ○　生活体験と関連づけた問題解決的な学習について |
| ６  補充的な  学　習・  発展的な  学　習． | 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。  ○　資料やコラムなど |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| １  目標・内容  の取扱い | 家庭科の目標を達成するために、適切な内容が取りあげられているか。  ○　日常生活に必要な基礎的な知識・技能について  ○　日常生活の中から問題を見いだして課題を解決する力について  ○　家族の一員として生活をよりよくしようとする態度について |

|  |  |
| --- | --- |
| 発行者 | 事　　項 |
| 東　書 | ○　日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、繰り返し実習を行うことを通してそれらに係る技能を身に付けることができるよう、発達段階に応じた内容が取りあげられている。  ○　各題材とも「１見つめよう」「２計画しよう・実践しよう」「３生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」から構成されており、一連の学習過程の中で、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、多様な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題を解決する力を養う内容になっている。  ○　学んだことを生活の中で生かすことができるように、各題材の最後の「３生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の中に「深めよう」のコーナーが設定されている。また、「生活を変えるチャンス！」「５年生のまとめ」「２年間のまとめ」において、生活の中から課題を設定し、新しい課題に取り組むことができるよう取り扱われている。 |
| 開隆堂 | ○　日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、実習の積み重ねを通してそれらに係る技能を身に付けることができるよう、発達段階に応じた内容が取りあげられている。  ○　各題材とも「１見つける・気づく」「２わかる・できる」「３生かす・深める」から構成されており、一連の学習過程の中で、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、多様な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う内容になっている。  ○　学んだことを生活の中で生かすことができるように、各題材の最後の「３生かす・深める」の中に「生活に生かそう」のコーナーが設定されている。また、学期、学年の区切りの時期に「家庭で実践しよう チャレンジコーナー」「レッツトライ 生活の課題と実践」において、学習で身につけたことをもとにして、さらに新しい「生活の中の課題」に取り組むことができるよう取り扱われている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| ２  人 権 の  取 扱 い | 人権尊重の観点から、文章、写真、挿絵、図、資料などが適切に取り扱われているか。  ○　人権への配慮について  ○　ユニバーサルデザインに関する配慮について  児童の安全について適切に取り扱われているか。  ○　安全の確保や事故防止について |

|  |  |
| --- | --- |
| 発行者 | 事　　項 |
| 東　書 | ○　文章、写真、挿絵、図、資料などが、人権尊重の観点から配慮されている。例えば、登場する男女の数や役割に偏りがないようにするなど配慮されている。  ○　手順図は視点の動きを考慮して、横に流れる図に統一され、児童が学習しやすいよう工夫されている。また、左利き児童の用具の使い方が写真で示され、フォントや色使いなどの配慮もなされている。  ○　安全に調理や製作などの実習をすすめるため、特設ページが巻末に設定されるとともに、実習時や実習時以外において、安全に気をつける場面では「安全」マークで注意点が示されるなど、事故防止に留意するよう配慮されている。 |
| 開隆堂 | ○　文章、写真、挿絵、図、資料などが、人権尊重の観点から配慮されている。例えば、登場する男女の数や役割に偏りがないようにするなど配慮されている。  ○　手順図は視点の動きを考慮して、横に流れる図に統一され、児童が学習しやすいよう工夫されている。また、左利き児童の用具の使い方が写真で示され、フォントや色使いなどの配慮もなされている。  ○　安全に調理や製作などの実習をすすめるため、特設ページが巻頭に設定されるとともに、実習時や実習時以外において、安全に気をつける場面では「安全」マークで注意点が示されるなど、事故防止に留意するよう配慮されている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| ３  内容の程度 | 児童の発達段階を考慮した内容になっているか。  ○　文章の記述や分量について  ○　写真、挿絵、図、表などの資料について |

|  |  |
| --- | --- |
| 発行者 | 事　　項 |
| 東　書 | ○　文章の記述や分量が児童の発達段階を考慮された内容となっている。また、専門的な用語については、脚注などで、簡潔な表現で解説が補足されている。  ○　作業がよく分かる大きな写真が多く、作品例、挿絵、図表などが豊富で、児童の発達段階が考慮されている。 |
| 開隆堂 | ○　文章の記述や分量が児童の発達段階を考慮された内容となっている。また、全ページの下部にある「ひと口メモ」の中で、専門的な用語などについて、簡潔な表現で解説されている。  ○　実習は写真とイラストでわかりやすく例示されており、作品例、挿絵、図表などが豊富で、児童の発達段階が考慮されている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| ４  組織・配列 | 各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されているか。  ○　単元配列について  ○　ページの構成（本文・写真・挿絵・図・表などの配置）について |

|  |  |
| --- | --- |
| 発行者 | 事　　項 |
| 東　書 | 各学年の目標や内容を踏まえて、教科など横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。  ○　調理や製作などの実習の題材では、例えば、「ひと針に心をこめて」「ミシンにトライ！手作りで楽しい生活」「思いを形にして生活を豊かに」の順に配列されているなど、平易なものから段階的に発展させて学習できるよう配慮されている。また、他教科・他学年の学習内容や、中学校技術・家庭科「家庭分野」の学習内容と関連させて学習ができるよう、「関連」マークが示されていたり、「リンク」マークで他ページとの相互関連を図ったりするなど配慮されている。  ○　見開きで実習の流れが確認できるように示されるなど、作業全体が把握しやすいように構成されている。 |
| 開隆堂 | 各学年の目標や内容を踏まえて、教科など横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。  ○　調理や製作などの実習の題材は、例えば、「ソーイング はじめの一歩」「ミシンでソーイング」「生活を豊かにソーイング」の順に配列されているなど、平易なものから段階的に発展させて学習できるよう配慮されている。また、他教科・他学年の学習内容と関連させて学習できるよう「関連」マークが示されている。中学校技術・家庭科「家庭分野」の学習とのつながりは、巻末の「２年間の学習をふり返って、中学校の学習に生かそう」で、内容ごとに、小学校の学びから発展した中学校の学習イメージが掲載されている。  ○　見開きで実習の流れが確認できるように示されるなど、見通しを持って学習に取り組みやすいように構成されている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| ５  創意工夫 | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫されているか。  ○　実践的・体験的な活動について  ○　生活体験と関連づけた問題解決的な学習について |

|  |  |
| --- | --- |
| 発行者 | 事　　項 |
| 東　書 | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫されている。  ○　各題材において、「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」「深めよう」の表記で学習の課題が示され、児童が実践的・体験的な活動を行うことができるよう工夫されている。  ○　学習で身につけたことを生活に生かすことができるよう、「生活を変えるチャンス！」が設けられ、実践や、進め方の具体的な方法が示されている。また、生活の営みに係る見方・考え方を働かせる場面において、学習のヒントを伝えるために、見方・考え方の４つの視点「協力」「健康・快適・安全」「生活文化」「持続可能な社会」が、それぞれ表記されている。 |
| 開隆堂 | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫されている。  ○　各題材において、「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「やってみよう」の表記で学習の課題が示され、児童が実践的・体験的な活動を行うことができるよう工夫されている。  ○　学習で身につけたことを生活に生かすことができるよう、「レッツトライ生活の課題と実践」が設けられ、実践の計画を立てやすいように課題解決に向かうためのステップが示されている。また、生活の営みに係る見方・考え方を働かせる場面において、学習のヒントを伝えるために、見方・考え方の４つの視点「協力する・助け合う」「健康・快適・安全な生活をする」「人びとの生活や文化の大切さに気づく」「持続可能な社会をめざす」が、それぞれのマークで示されている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 観　　点 |
| ６  補充的な  学　習・  発展的な  学　習． | 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。  ○　資料やコラムなど |

|  |  |
| --- | --- |
| 発行者 | 事　　項 |
| 東　書 | ○　「いつも確かめよう」で、学習した内容をまとめ、繰り返し確認できる。また、資料やコラムが記載され、学んだ内容と実生活が結びつくよう配慮されている。  なお、Ｄマークのあるページでは、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。 |
| 開隆堂 | ○　各題材の最後の「ふり返ろう」「生活に生かそう」で学習のめあてが達成できたか確認できる。また、コラムや、用語の補足説明である「ひと口メモ」が記載され、日常生活に必要な基礎的な理解を深めるよう配慮されている。  なお、ＱＲコードのあるページでは、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。 |